


ハンセン病

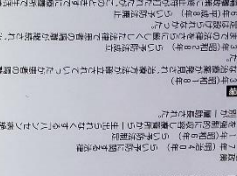


「生きたてはなにぞし」(共) 谷岡 利雄

「生涯最後への贈り物」になるはずのない「生」の大切さを、自らを「生きたて」として、生きていく。『生きる』とは、自分自身の人生を、自らで決めること。『生きる』とは、自分自身の人生を、自らで決めること。『生きる』とは、自分自身の人生を、自らで決めること。

2001年 鹿嶋全霊塾「国文学科」刊行


鹿嶋全霊塾の「国文学科」刊行。鹿嶋全霊塾の「国文学科」刊行。鹿嶋全霊塾の「国文学科」刊行。鹿嶋全霊塾の「国文学科」刊行。



ハンセン病とは

ハンセン病とは、皮膚病の一種で、主に熱帯地域に多い。皮膚に赤い発疹や腫瘍が生じ、重症化すると失明や四肢の麻痺を引き起こす。かつては「ろくさね」や「ろくせいのこ」などと蔑称されたが、現在は「ハンセン病」として正式に呼ばれるようになった。


2001年 鹿嶋全霊塾「国文学科」刊行



ハンセン病の本当の人間回復と社会復帰に向けて共に歩む会・大分

ハンセン病の本当の人間回復と社会復帰に向けて共に歩む会・大分。ハンセン病の本当の人間回復と社会復帰に向けて共に歩む会・大分。ハンセン病の本当の人間回復と社会復帰に向けて共に歩む会・大分。

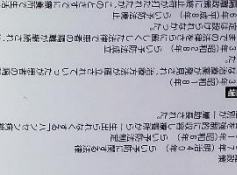
2001年 鹿嶋全霊塾「国文学科」刊行



「生きたてはなにぞし」(共) 谷岡 利雄

「生涯最後への贈り物」になるはずのない「生」の大切さを、自らを「生きたて」として、生きていく。『生きる』とは、自分自身の人生を、自らで決めること。『生きる』とは、自分自身の人生を、自らで決めること。『生きる』とは、自分自身の人生を、自らで決めること。

2001年 鹿嶋全霊塾「国文学科」刊行



ハンセン病とは

ハンセン病とは、皮膚病の一種で、主に熱帯地域に多い。皮膚に赤い発疹や腫瘍が生じ、重症化すると失明や四肢の麻痺を引き起こす。かつては「ろくさね」や「ろくせいのこ」などと蔑称されたが、現在は「ハンセン病」として正式に呼ばれるようになった。

2001年 鹿嶋全霊塾「国文学科」刊行